

報道関係者各位

株式会社クリューシステムズ

クリューシステムズ、POLICENET®にクラウド録画モデル発表

クラウド録画による長期間の録画が可能、遠隔巡回監視の利用で ¥ 6 0 0 円/カメラ・月から

株式会社クリューシステムズ（本社：東京都千代田区/代表取締役社長 平山勝彦）は、クラウド型防犯カメラサービス「POLICENET®」の第4弾として、POLICENET（SIM内蔵型カメラ）をクラウド録画する事で、最長365日までの拡張する事ができるサービスを発表致しました。



CREW SYSTEMS

ノートPCで運用出来る多拠点一括遠隔巡回監視

クラウド型VMSの理想系 C-VMS

遠隔巡回監視・遠隔ライブ監視による
人件費の削減効果

専用カメラの
導入不要

12,000台
以上稼働実績

高精度な
AI標準装備

PLAN1 遠隔巡回監視プラン

PLAN2 クラウド録画プラン

選べる2つのプラン!

<https://www.policenet.jp/c-vms>

「POLICENET®」は、防犯カメラに特化したクラウド型監視カメラサービスですが、小・中規模施設など監視カメラシステムが設置されている状態でも、中継器（エッジAIアダプタ）を追加するのみで、本格的なクラウド録画型監視カメラシステムにグレードアップ出来る、「フルクラウド型VMS

=「C-VMS」」を公表致しました。そして、C-VMSのクラウド録画機能は、POLICENET®対応カメラでも利用出来るようになりました。より長期間の録画が必要なニーズにお応え致します。

さらに、カメラ台数16台～50台前後を保有する小・中規模の施設でも、GoodAI®標準装備のクラウド型監視カメラシステムにグレードアップして利用する事が可能となります。

これまでのクラウド録画サービスでは、専用のカメラを利用する制限があったり、ブラウザでの利用を前提としているため、8台以上の同時表示が出来ない制限、そしてインターネットエグレスの費用がかかるため、常時ストリーミングを利用する場合はサービス費用が大きく跳ね上がってしまうなどの課題がありました。

この度、CREW SYSTEMSのネットワーク最適化技術を使い、旧来のオンプレミス型監視カメラシステムの利便性をそのままに、クラウド型で利用できるサービスとしての開発が成功致しました。

【特徴】

- ① エッジAIアダプタを置くだけで、カメラ工事不要、既設カメラをそのまま利用可能
- ② ネットワーク障害に強く、ネットワーク負荷を極小化
専用の監視センター構築不要で、ノートパソコンでの運用が可能
- ③ 精度の高い各種AIソフトウェアを標準装備（GoodAI®）
- ④ 遠隔巡回監視による夜間警備の人件費削減に最適な業界最安値 ¥600円/カメラ・月を実現

POLICENET®の警察連携機能による犯罪抑止効果は高い評価を得ていますが、アパートやマンションそして倉庫でも利用できるPOLICENET®の要望が多く、この度のサービス開始に至りました。

*POLICENETはCREW SYSTEMSの登録商標です。 *GoodAIはCREW SYSTEMSの登録商標です。

【C-VMS紹介ページ】

<https://www.policenet.jp/c-vms>

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社クリューシステムズ

<https://policenet.jp/contact>